

## 2020年度 活動報告書 (2020年4月1日～2021年3月31日)

### 特定非営利活動法人 JAM ネットワーク

#### 【総括】

2020年度は、世界的に新型コロナが蔓延した歴史的な年であった。2020年4月、東京で緊急事態宣言による自粛要請により、教室を閉鎖したり開催を予定していた研修が中止となったり、児童養護施設での活動ができなくなるなど弊団体も大きな影響を受けた。しかし、弊団体はオンライン化を進めていたため、各事業で対応ができた。

5月10日に開催予定だったジョンソン・エンド・ジョンソンプロジェクト事業の最終年度のイベントは、急遽オンライン配信での開催を決めた。結果的に当日の視聴は250名余、1週間限定公開したところ全国から1600名余の視聴数となった。予定していた会場の収容人数は100名だったのに対して、オンライン視聴はより多くの人々に配信可能というメリットがあることを実感した。

バンクオブアメリカ社(元メリルリンチ社)のイベントでは、児童養護施設の中高生むけことばキャンプを国立青少年オリンピックセンターで、感染防止に十分配慮して対応した。その後、オンラインを使った模擬面接を行った。

ことばキャンプ教室や親講座、インストラクター養成講座もオンラインでの実施に移行することができた。

理事会や全国のインストラクターとの会議、月例ミーティングも頻繁に行うことができ、新しい時代へ移行していることを実感した年であった。

特筆すべきこととして、弊団体の20年の活動実績が認められ、11月に令和2年度「子供と家族・若者応援団表彰」及び「未来をつくる若者・オブ・ザ・イヤー」の内閣総理大臣賞を受賞したことを記載させていただく。

## I WS事業

### ○自主事業

#### 一般向け教室

本部教室(3) 馬車道、新宿、田町

外部スクーリング教室(13)

オンライン教室(担当インストラクター3名)

親講座(担当インストラクター9名)

#### 社会貢献事業

児童養護施設より研修の依頼

- ・ゆりかご園(神奈川県小田原)
- ・強羅暁けの星学園(神奈川県箱根)
- ・南河学園(大阪府)

里親会

高校生プログラムの提供(2)

## ○売上外事業

事業名	実施施設	地域	場所	受益者数
バンクオブアメリカ (元メリルリンチ) プロジェクト	千葉みらい響きの杜学園/至誠学園/?? 中高生	神奈川県	国立青少年オリンピックセンター	7名
	ひとり親支援		オンライン	28名
ジョンソン・エンド・ジョンソンプロジェクト	「全国の子ども達にことばキャンプを！～児童養護施設に暮らす子ども達のコミュニケーション育成報告会～」5月10日10:30-15:00 (オンラインで実施) 基調講演：古荘純一先生、施設長の討議、ことばキャンプインストラクター討議			視聴者数： 当日220名 その後1週間の限定録画配信、 1600名

## II 人材育成事業

### ○自主事業

#### 養成講座 (すべてオンラインで実施)

- ① インストラクター養成講座 13名
- ② オプション養成講座 3名
- ③ 絵本サポーター養成講座 11名

その他事業 なし